

とくしま市議会だより

〈主な内容〉

- 9月定例会の概要……………1
- 一般質問・質問項目……………2
- 委員会のうごき……………3・4



子ども議会

子どもたちが「子ども議員」として、まちづくりについて考え、実際に議場に立ち、発表をする取り組みで、現在、全国各地の自治体で開催されています。

徳島市では、市内の小学校に通う4年生から6年生を対象に令和5年にスタートし、今年で3回目の開催になります。



令和7年度徳島市子ども議会（7月28日、8月7日、8月18日）



9月定例会

教育施設の整備に関連する 補正予算など可決

9月定例会は、9月5日から9月24日までの20日間の会期で開かれました。

開会日（9月5日）は、市長から、中学校校舎や田宮公園プールの改修工事に係る補正予算など、37議案が提出されました。

9月9日から11日までの3日間は、各会派7人の議員から、県立アリーナの整備やごみの再資源化、物価高騰対策などについて一般質問が行われ、16日と17日には各常任委員会を開会し、それぞれ付託された議案などの審査を行いました。

最終日（9月24日）は、各常任委員長から、付託議案の審査結果の報告があり、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり可決・同意しました。

また、この日追加提出された固定資産評価審査委員会委員の選任（1件）と人権擁護委員候補者の推薦（3件）について、いずれも同意しました。

次に、同じくこの日提出された議員提出議案「生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査事項の追加を求める決議案」について、記名投票（議長及び欠席者1名を除く）による採決の結果、賛成17票、反対11票で可決しました。

続いて、総務委員会に付託され、継続審査となっている再議第1号「議員提出議案第7号に関する議決の再議について」、記名投票（議長及び欠席者1名を除く）による採決の結果、賛成16票、反対12票で閉会中の継続審査とすることに決定しました。

なお、今議会に提出された令和6年度徳島市各企業会計決算の認定議案6件及び令和6年度徳島市一般・各特別会計決算の認定議案8件については、それぞれ設置された決算審査特別委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることに決定し、9月定例会を閉会しました。

9 月定例会の質問項目（代表質問）



● 公明党徳島市議団（岸本 和代議員）

子育て支援、不登校対策、一般廃棄物処理の在り方、医療DX化の推進、戦後80年・被爆80年－平和教育、ほか1件

● 日本共産党徳島市議団（古田 美知代議員）

障がい者雇用率の引上げ、農業の振興（都市農地の保全）、熱中症対策、物価高騰対策、徳島市立学校の適正規模及び配置

● 誠和会（齋藤 智彦議員）

ごみの原料再資源化、県立アリーナの徳島東工業高校跡地への整備、ワシントンヤシモドキ



岸本 和代 議員
（公明党徳島市議団）



ごみの減量化・再資源化に向けた取り組み

【問】全国平均を下回っている本市のペットボトルのリサイクル率を向上させるためには、現在の缶・瓶・ペットボトルの収集方法を見直すべきだと思うが、市の考えは。また、今後ごみの減量化・再資源化にどのように取り組んでいくのか。

【答】収集方法の見直しについては、リサイクル率向上に向け、令和8年4月からのペットボトル単独収集への移行を進めていきたいと考えている。

ごみ減量化・再資源化に向けた取り組みについては、3R（※用語解説）化を進めるため、環境省が策定した処理経費の適正化につながる会計基準の導入を目指すとともに、令和9年度に予定している「一般廃棄物処理基本計画」の改定の中で、市民会議やアンケートなどを実施し、ごみ袋の有料化を含めて具体的に議論していきたい。



古田美知代 議員
（日本共産党徳島市議団）



都市農地の保全

【問】近年、都市農地は貴重な緑地や災害時の避難場所として再評価されているが、宅地並みの高い税金が農業経営を圧迫し、市街化区域の農地は年々減少している。

今後、都市農地を守り発展させていくには、支援施策を実施するための地方計画の策定や都市計画税が低く抑えられる生産緑地制度の導入などに取り組むべきではないか。

【答】地方計画の策定については、市の指針である農業振興ビジョンの「持続可能で魅力ある地域農業の確立」という基本方針の下、その効果や影響について、農業者や地域住民のニーズなどを慎重に把握した上で、生産緑地制度を導入した場合の税収への影響や都市計画との整合性など、市の実情を踏まえ、多角的な検討が必要と考えている。



齋藤 智彦 議員
（誠和会）



今後のペットボトルリサイクルの在り方

【問】ペットボトルの単独収集への移行に当たり、市民への意識啓発と周知が重要になるが、どのように広報していくのか。

また、ごみ原材料の再資源化をより推進するためには、従来の原材料の品質を落とすリサイクルではなく、回収したペットボトルから新たなペットボトルを製造するような品質の高い水平リサイクルを推進すべきではないか。

【答】市民への広報については、ペットボトルの単独収集を特集したチラシを作成し、市広報紙では適切な前処理を踏まえた正しい捨て方を掲載するなどして、周知徹底を図っていききたい。

ペットボトルの水平リサイクルは、市民のリサイクルへの意識を高めるためにも非常に有効で効果的な取り組みであると認識しており、今後、積極的に推進していきたい。

9 月定例会の質問項目（一般質問）



● 新政会（梯 学議員）

定住自立圏構想、眉山活性化基本方針、地域コミュニティの生産性、第2世代交付金



梯 学 議員
（新政会）



地域におけるコミュニケーションアプリの活用

【問】高齢化や人口減少が進み、地域コミュニティの衰退が懸念される中、地域の生産性を向上させるツールとして、電子回覧板などのコミュニケーションアプリの活用積極的に取り組むべきではないか。

【答】コミュニケーションアプリの一つである電子回覧板については、確実かつ迅速な情報共有による利便性の向上に加え、自治会役員の負担軽減や若年層の入会促進にもつながるものであり、持続可能な地域社会の形成にDXを推進することは重要であると認識している。

本市でも一部地域から電子回覧板の導入を検討したいとの相談があったため、今年度より、導入に対する補助を行っており、成功事例を作ること他地域のDX推進につなげ、地域住民が持続的な活動を行えるよう支援していきたい。

9 月定例会の質問項目（個人質問）



● 公明党徳島市議団（土井 昭一議員）

国土強靱化への取組、未利用地の活用、物価高対策等関連としてのキャッシュレス決済

● 日本共産党徳島市議団（船越 智子議員）

災害に備えて準備できること、成年後見制度

● 新政会（本田 泰広議員）

史跡徳島城跡保存計画、市内の史跡等の管理状況、デザインマンホール蓋



土井 昭一 議員
（公明党徳島市議団）



上下水道の耐震化

【問】上下水道一体での耐震化を計画的に進めていくためには、長期的なビジョンが重要であるが、市の考えは。

また、他市の道路陥没事故を受けて市は下水道管路の調査を行っているが、目視できない部分にAIやドローンなどのデジタル技術を活用してはどうか。

【答】医療機関などの重要施設に接続する上下水道管路の耐震化については、おおむね30年間の完了を目標にしており、多くの時間と費用がかかることから、国の支援も有効に活用し、引き続き持続可能なシステムの構築に取り組んでいきたい。

デジタル技術の活用については、作業の効率性や精度の向上が期待できるとともに、作業員の安全確保の観点からも有効であるので、今後も、他都市の先進事例を踏まえつつ、さまざまな技術の活用を調査・研究していきたい。



船越 智子 議員
（日本共産党徳島市議団）

※用語解説

【3R】
Reduce（リデュース：発生抑制）、
Reuse（リユース：再使用）、Recycle（リサイクル：再生利用）の3つの頭文字をとったもので、循環型社会構築に関するキーワードのこと。

9月定例会で可決した決議

生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査事項の追加を求める決議

本議会は、生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会の調査事項に、次の調査事項を追加するものとする。

1 調査事項
都築政務監が再任用職員として作成したケース記録に関する事項

2 調査権限
本議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条第1項及び第10項並びに第98条第1項の権限を「生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会」に委任する。

3 調査期間
「生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会」は、1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

委員会のうごき



夜の動物園2025（とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM）

総務委員会

▼9月2日

「『県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金』の取扱いについて」ほか3件の報告を受けた。

▼9月16日

付託された議案第75号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第4号）」中、当委員会関係部分をはじめとする11議案については、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。

また、再議第1号「議員提出議案第7号に関する議決の再議について」は、採決の結果、賛成多数で閉会中の継続審査とすることに決定し、その旨を議長に申し出ることとした。

文教厚生委員会

▼9月3日

「一般廃棄物中間処理施設の整備について」ほか2件の報告を受けた。

▼9月17日

付託された議案第75号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第4号）」中、当委員会関係部分をはじめとする7議案について

では、いずれも全会一致で原案を可決・同意すべきものと決定した。

産業交通委員会

▼9月16日

付託された議案第75号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第4号）」中、当委員会関係部分をはじめとする4議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

建設委員会

▼9月17日

付託された議案第75号「令和7年度徳島市一般会計補正予算（第4号）」中、当委員会関係部分をはじめとする8議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

決算審査特別委員会

令和6年度徳島市各企業会計決算及び令和6年度徳島市一般会計・各特別会計決算の認定議案については、それぞれ設置された決算審査特別委員会に付託され、閉会中に継続して審査することになりました。

企業会計

委員長 加村 祐志
副委員長 明石 和之
委員 古田美知代
森本 聖子
大西 実希
岡 孝治
石部祐一郎
山本 武生

なお、企業会計とは、
・中央卸売市場事業会計
・商業観光施設事業会計
（ロープウエー・駐車場）
・水道事業会計
・公共下水道事業会計
・旅客自動車運送事業会計
・市民病院事業会計
の6会計です。

一般会計・各特別会計

委員長 武知 浩之
副委員長 美馬 秀夫
委員 土井 昭一
黒下 広宣
加戸真実子
齋藤 智彦
多田 秀
小野 功晴

なお、一般会計以外の特別会計とは、
・国民健康保険事業特別会計
・食肉センター事業特別会計
・奨学事業特別会計
・土地取得事業特別会計
・介護保険事業特別会計
・後期高齢者医療事業特別会計
・職員給与等支払特別会計
の7会計です。

同意した人事案件

▼固定資産評価審査委員会委員

日野 雅史

▼人権擁護委員候補者

伊勢 雅美
井原 恭子
向井 義仁



徳島市議会でも新たに開始した議会開会中の託児サービス

託児サービスを開始しました

徳島市議会では、お子様連れの方が本会議や委員会を傍聴する間や子育て中の議員が本会議や委員会出席中に安心して利用できる託児サービスを令和7年9月定例会から開始しました。
また、託児サービスの開始に合わせ、授乳スペースも設置しました。

サービスの概要

- 1 利用できる方
本会議または委員会の傍聴者及び議員
- 2 お預かりできるお子様
生後0歳から小学校就学前のお子様
- 3 利用可能時間
会議を傍聴している10時から17時までの時間帯のうち3時間以内
（議員は会議に出席している時間）
- 4 利用料
無料（議員は自己負担）
- 5 託児場所
徳島市役所南館5階 休養室

これらの取り組みは、子育て中の市民の皆様が議会活動に積極的に関わることを可能にするとともに、多様なライフスタイルを持つ市民の皆様の見解を議会に反映させるための重要な一歩になります。

徳島市議会は誰もが参加できる開かれた場になることを目指し、今後も市民の皆様の声に耳を傾けながら、皆様が暮らしやすい社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

ご利用はQRコード等からお申し込みください。

詳しくは、徳島市議会ホームページをご確認いただくか、議会事務局（TEL 62115115）までお問い合わせください。

徳島市議会
ホームページ



託児サービス
お申し込み



新しい会派が結成されました

令和 7 年 8 月 28 日付で、「無所属の会」が結成されました。
これにより、市議会の会派は次のとおりとなりました。

公明党徳島市議団	5 人
日本共産党徳島市議団	4 人
朋友会	3 人
誠和会	3 人
自由民主党徳島市議団	3 人
新政会	2 人
徳島活性会議	2 人
新未来とくしま	2 人
自由民主党市民の会	2 人
無所属の会	2 人
無所属	2 人

生活保護費の国庫負担金過大請求
に関する調査特別委員会

8 月 4 日、8 月 21 日、9 月 5 日、9 月 30 日に委員会を開会し、証人の出頭請求や調査事項の追加などについて決定した。

8 月 21 日には、生活福祉第二課長を、9 月 30 日には、令和元年度県監査時の担当係長及び現在の担当係長をそれぞれ証人喚問した。

9 月 30 日には、生活福祉第一課長を 10 月 29 日午後 1 時に証人として出頭を求めると証言を求める事項について決定した。

【生活福祉第二課長に証言を求めた事項】

1 生活保護費の国庫負担金請求事務に対する認識について

2 令和 7 年 3 月 13 日及び 3 月 17 日開会の文教厚生委員会における発言について

【令和元年度県監査時の担当係長に

証言を求めた事項】

生活保護費の国庫負担金請求事務について

【現在の担当係長に証言を求めた事項】

生活保護費の国庫負担金請求事務について

【生活福祉第一課長に証言を求めた事項】

生活保護費の国庫負担金請求事務について

議 会 日 誌 (令和 7 年 4 月～令和 7 年 9 月)

4 月	11 日	徳島県市議会議長会 定期総会 (美馬市)
	18 日	市議会だより編集委員会
	21 日	モンゴル国訪問団が表敬訪問
	23 日	四国市議会議長会 支部長会・定期総会 (徳島市)
5 月	8 日	全国自治体病院経営都市議会協議会 理事会・定期総会 (東京都)
	13 日	第 3 回会長幹事長会、議会運営委員会
	15 日	文教厚生委員会
	19 日	全国市議会議長会 役員選考委員会・理事会 (東京都)
	20 日	全国市議会議長会 定期総会・各委員会合同会議 (東京都)
	22 日	令和 7 年第 2 回臨時会
	27 日	議会運営委員会
	29 日	まちづくり対策特別委員会
6 月	30 日	子育て・健康長寿特別委員会
	4 日	第 2 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
	5 日	総務委員会
	6 日	文教厚生委員会
7 月	10 日	令和 7 年第 3 回定例会 (6 月議会) : 会期 10 日～25 日
		第 3 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
	1 日	全国市議会議長会 部会長会議・理事会・国と地方の協議の場等に関する特別委員会 (東京都)
	2 日	総務委員会 (管内視察 : スターリンク整備)
	4 日	大松少年野球部が表敬訪問
	7 日	文教厚生委員会 (管内視察 : 市立富田認定こども園)
	9 日	産業交通委員会 (管内視察 : なんと金時集出荷貯蔵施設)
		第 4 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
	10 日	建設委員会 (管内視察 : 中前川耐震性貯水槽)
		市議会だより編集委員会
14 日		防災対策特別委員会 (管内視察 : 災害時オペレーションシステム)
		徳島市立高校サギノ語学研修参加者が表敬訪問

7 月	22 日	まちづくり対策特別委員会 (管内視察 : あわぎん眉山ロープウェイ)
	23 日	子育て・健康長寿特別委員会 (管内視察 : 私立育英認定こども園)
		徳島コンドーローラークラブが表敬訪問
	25 日	八万ジュニアバドミントンスクールが表敬訪問
28 日		徳島市子ども議会 (第 1 日)
		川内北 JVC が表敬訪問
	30 日	総務委員会 行政視察 (埼玉県越谷市 : トイレトレーラーの導入について、東京都文京区 : 「防災×共助」加速化プランについて) : 30 日～31 日
8 月	4 日	第 5 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
		徳島県卓球協会 (福島卓球クラブ・城東クラブ) が表敬訪問
	5 日	観光姉妹都市仙台市を親善視察 (5 日～6 日)
	7 日	徳島市子ども議会 (第 2 日)
	8 日	八万ファイヤーインパクトが表敬訪問
	11 日	観光姉妹都市仙台市親善訪問団が表敬訪問 (11 日～13 日)
	18 日	徳島市子ども議会 (第 3 日)
	20 日	大塚製薬テニスクラブが表敬訪問
	21 日	第 6 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
	26 日	議会運営委員会、第 4 回会長幹事長会
9 月	1 日	まちづくり対策特別委員会
	2 日	総務委員会
	3 日	文教厚生委員会
	5 日	令和 7 年第 4 回定例会 (9 月議会) : 会期 5 日～24 日
		第 7 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会
	29 日	徳島県市議会議長会 定期総会 (阿波市)
	30 日	第 8 回生活保護費の国庫負担金過大請求に関する調査特別委員会

表敬訪問の様子



大松少年野球部



徳島市立高校サギノ語学研修参加者



徳島コンドーローラークラブ



八万ジュニアバドミントンスクール



川内北 JVC



空手道 明日空 田宮道場



徳島県卓球協会 (福島卓球クラブ・城東クラブ)



八万ファイヤーインパクト